

特別会計 85億8,872万円

- 国** 民健康保険特別会計(42億5,888万円)
- 老** 人保健特別会計(533万円)
- 介** 護保険特別会計(25億656万円)
- 障** 害者自立支援審査会特別会計(144万円)
- 後** 期高齢者医療保険特別会計(3億5,915万円)

前年度特別会計当初予算額96億6,298万円
国民健康保険など特定の収入でその支出が賄われるもの。

- 簡** 易水道事業特別会計(1億8,443万円)
- 下** 水道事業特別会計(8億5,409万円)
- 農** 業集落排水事業特別会計(3億4,750万円)
- 漁** 業集落排水事業特別会計(3,324万円)
- 工** 業団地造成事業特別会計(3,810万円)

企業会計

水道事業など、その仕事自体に収益(使用料など)があり、支出を収益で賄っているもの。



工業用水道事業会計

収益的(収入)4,246万円 (支出)2,974万円
資本的(収入)0万円 (支出)2,511万円

香我美町内企業1社が支払う工業用水道使用料で運営されています。



水道事業会計

収益的(収入)4億811万円 (支出)3億8,530万円
資本的(収入)1億8,725万円 (支出)3億6,092万円

水道事業経営のために設けられた、独立採算性の会計で収入の大部分は私たちが支払う水道使用料です。



平成21年度当初予算

景気後退の影響により対前年度で市税収入は約1億1千万円の減額になるなど依然として厳しい状況です。そのような中、職員定数削減による人件費削減や市単独事業費の抑制を図る一方、市民の生活と経済を守る施策を国・県と歩調を合わせながら積極的な予算編成に努めました。

前年度当初予算総額277億603万円

平成21年度予算総額は252億6,156万円！

市の仕事は広範囲にわたるため、性質ごとに予算を、一般会計・特別会計・企業会計に分けています。一般会計予算と特別会計予算を合わせた予算総額は252億6,156万円です。

一般会計予算では、不足した約13億8,945万円を基金の取り崩しで補いました。また、前年度より約13億7千万円の減額となっています。

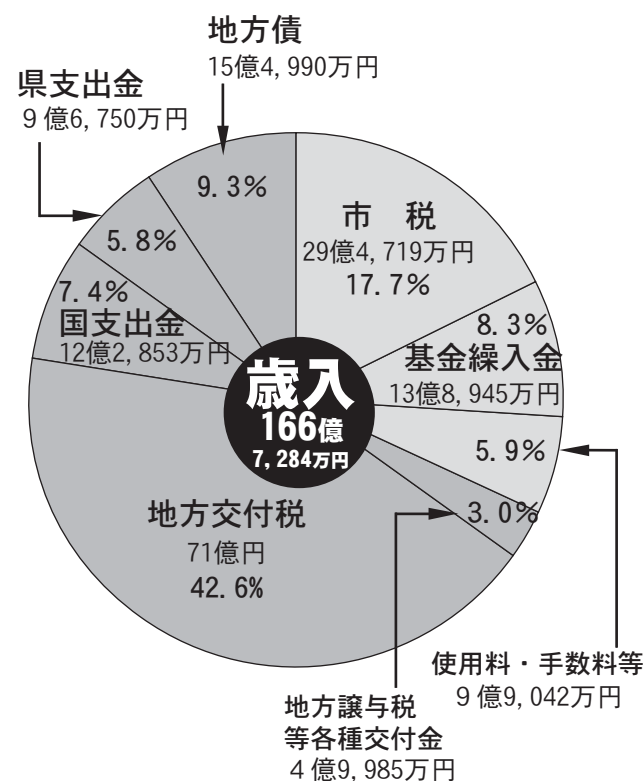


前年度一般会計当初予算額180億4,305万円

166億7,284万円

一般会計…歳入

一般会計…税金や国からの交付金が主な収入で、道路の整備や福祉サービスの提供など、市の基本的な仕事をするもの



性質別のあらまし

市税のうち市民税は、景気後退が見込まれる中、香南市においてもさまざまな産業分野の所得が減少し、前年度に比べ約1億1千万円の減額となっています。市税全体では前年度に比べ3.6%、1億1,025万円の減額です。

地方債(借金の借り入れ)としては、地方一般財源の不足に対処するため発行される臨時財政対策債7億9,190万円、市道の整備費などに1億8,970万円。合併振興基金造成事業(貯金)のための借り入れは、2億6,600万円となっています。

■依存財源…地方交付税や地方債など、国などの決定に基づいて交付されるお金

68.1%

□自主財源…市税など市が自主的に確保できるお金

31.9%

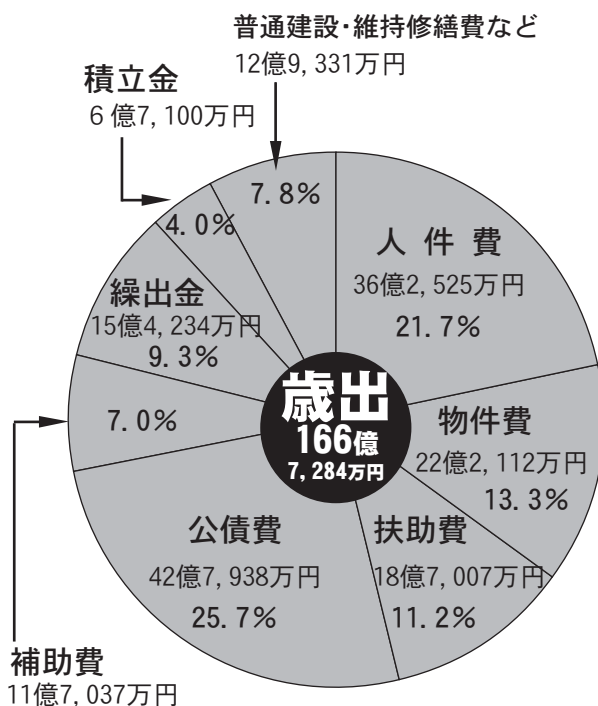
※地方交付税…地方自治体のサービス水準を一定に保つため国税の一定割合を、国が地方へ交付するもの
※国・県支出金…特定の事業の財源として、国や、県が自治体に交付する補助金など
※地方債…施設の建設や土木工事などの費用の一部を、金融機関などから借りたお金

一般会計…歳出

一般会計

性質別のあらまし

◆**人件費**…職員数は減少しましたが、定額昇級などにより昨年に比べ3千3百71万円(0.9%)増額となりました。
◆**公債費**…昨年に比べ1億3千2百62万円(3.2%)の増額となりました。これは、通常償還分7千63万円と、補償金免除の借金を繰上償還する償還分6千2百1万円が増額となったためです。
◆**普通建設事業**…昨年に比べ17億7千85万円(60.1%)の減額となりました。これは昨年、大型事業(ケーブルテレビの光ファイバー化など)を行ったためです。
◆**維持修繕費**…昨年に比べ6千83万円(50.6%)の減額となりました。



※人件費…議員報酬や職員の給料など
※物件費…選挙や戸籍・防災・交通安全・統計・市の庁舎管理など
※補助費…学校教育や文化財保護・スポーツ振興・公民館活動など
※公債費…市債の返済のための経費
※補助金…一部事務組合・各種団体への負担金や補助金
※繰出金…特別会計への繰出金
※積立金…基金の積み立て
※普通建設・維持修繕費…市道や建物の整備・建設

これは維持修繕費の一部が、地域の活性化対策に係る交付金事業として、平成20年3月補正予算に組み込まれたことで、当初予算の事業費が減額となったためです。
◆**積立金**…昨年に比べ3億4千8百33万円(108.0%)の増額となりました。これは、昨年積み立てなかった庁舎建設基金3億円と減債調整基金4千3百5万円を積み立てたためです。

地方債(借金)の残高推移

平成19年度決算額	381億1,769万円
平成20年度見込額	375億8,263万円
平成21年度見込額	349億9,606万円

※事業の見直しや、借金の繰上償還により借金残高は、18年度をピークに減少する見込みとなっています。